



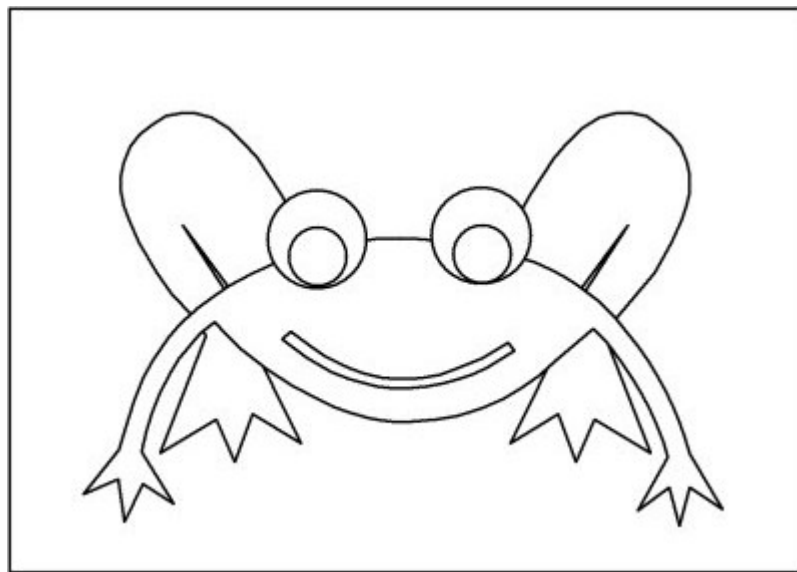
あなたは、本がPDFドキュメントに印刷して欲しいです - [ここをクリックしてください。](#)



フレディリック、カエル と エリアス、象

エスベジョン・ランビグによって書かれた小説, 芸術家/デザイナー **WAA**

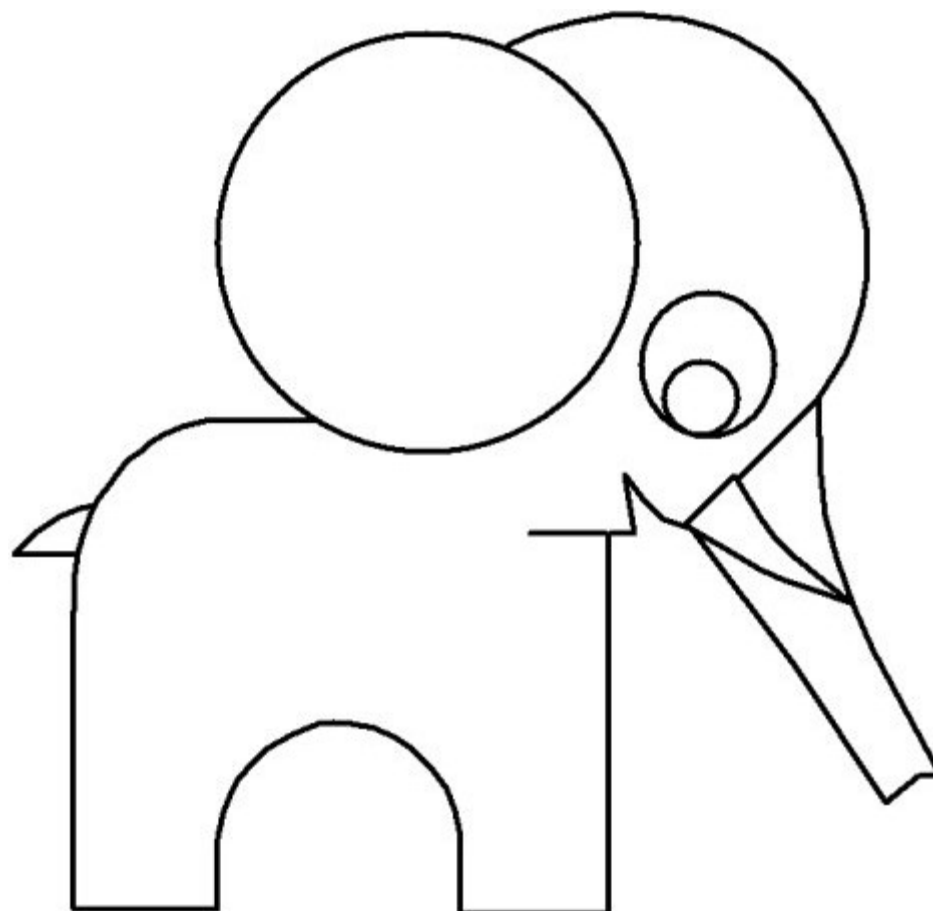
私はカエルです。私の名前はフレディリックです。
また、私のおじいちゃんはフレディリックと呼ばれました。
彼は小さい池の中に住んでいました。
オゲの6路線。
私はデンマークのムーア鎮の8722番に住んでいる。
ここで、私はそうです。



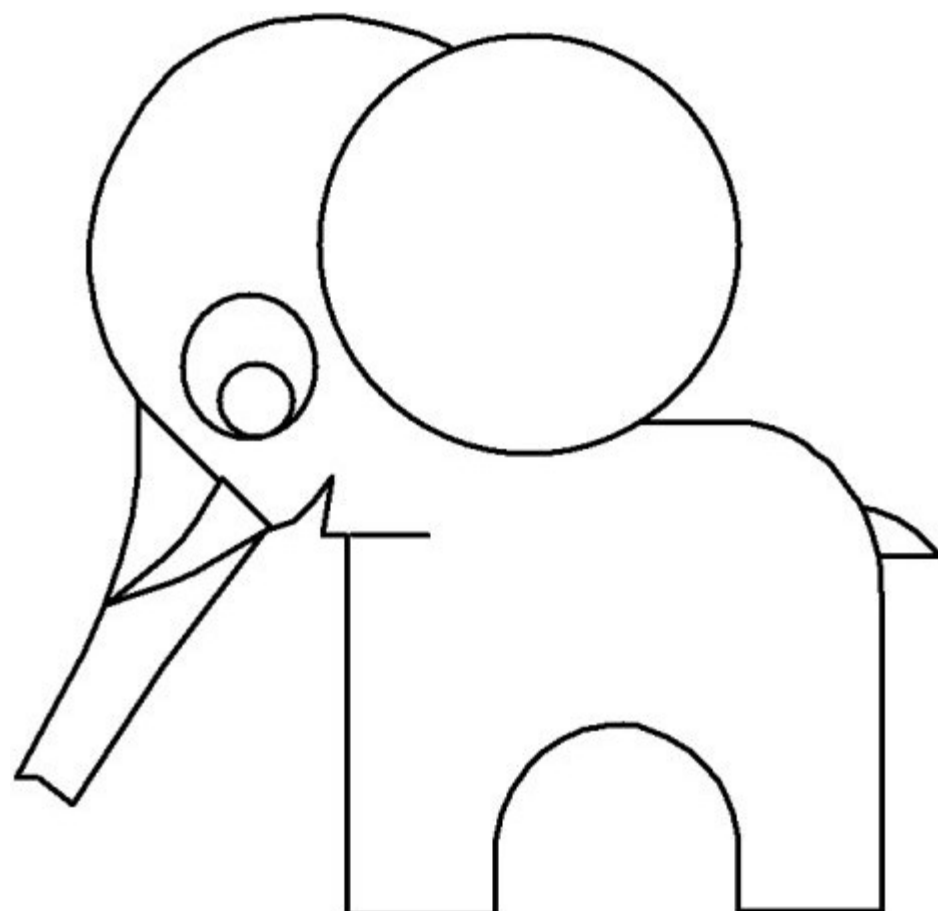
[ポスター](#)

私の皮膚はみずみずしいです、そして、長い脚を持っています。
2本の長い脚、1つ青と1の赤。
私の後足は、長くて、筋骨逞しいです。
それは私が本当に跳ぶのが上手である理由です。
あなたが痰唾を吐くことができる限り、私は跳ぶことができます。

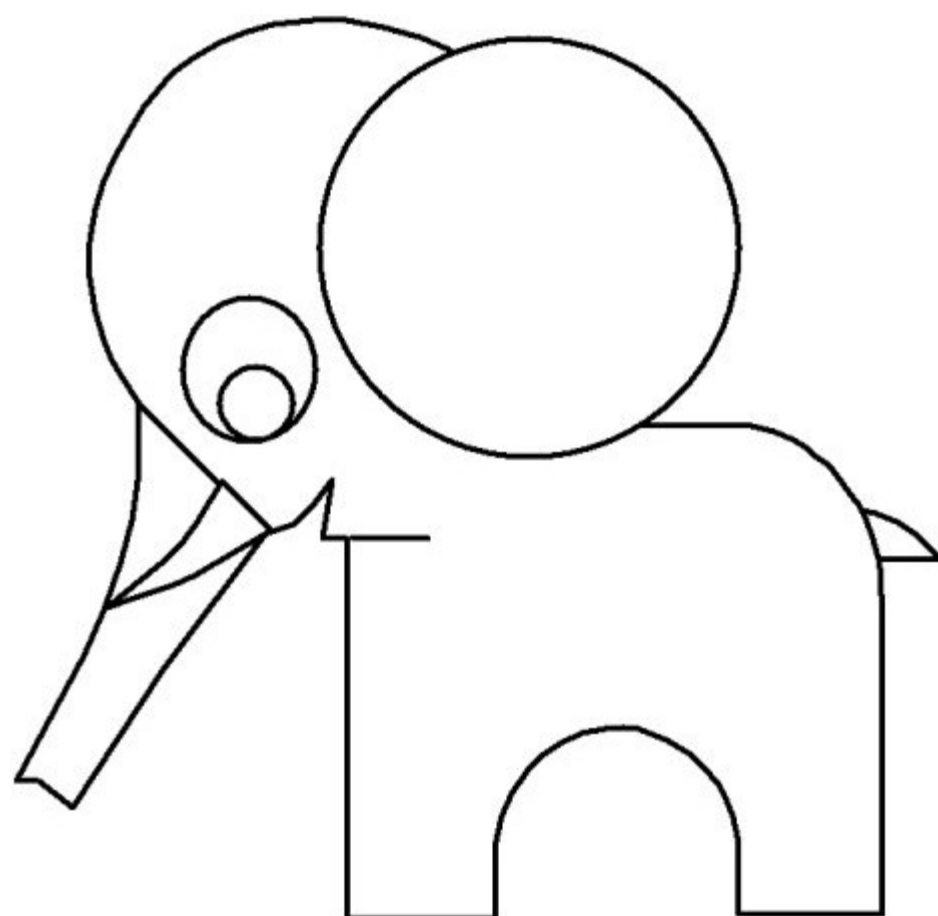
私の親友はエリアスと呼ばれます。彼は象です。
彼は私よりはるかに大きいです。



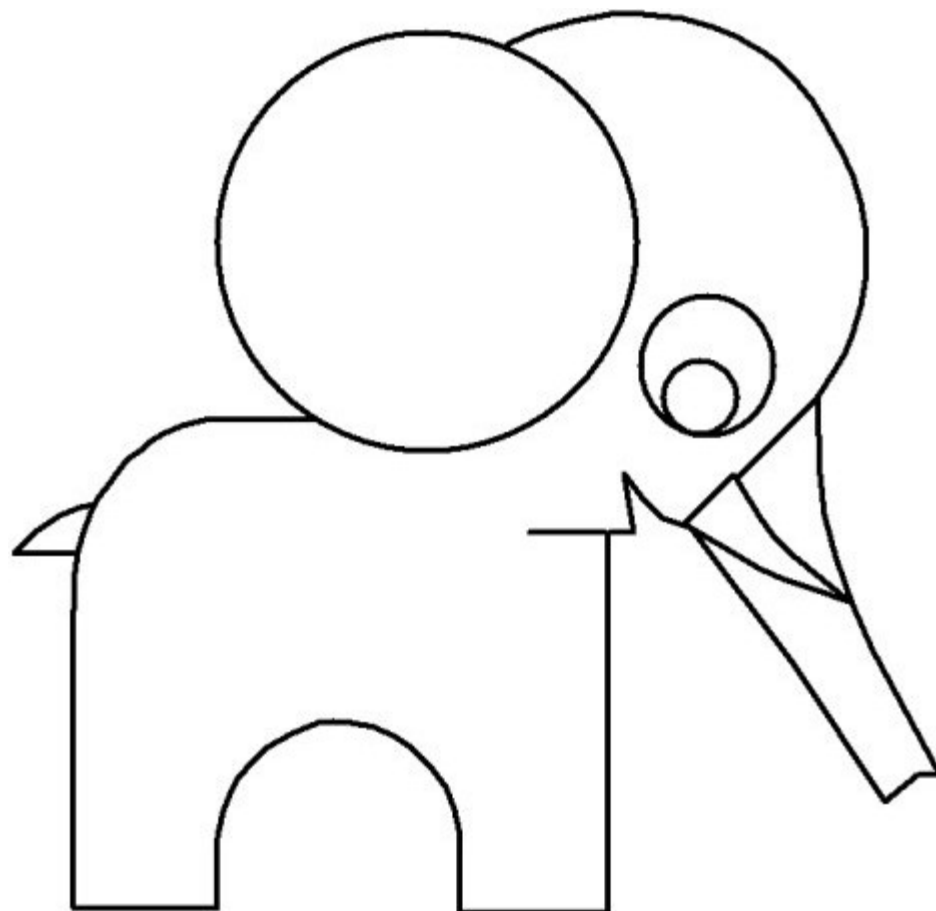
ここに、エリアスはいます。彼の皮膚は赤いです。彼は青色の歯と青色の尾がある。
私は彼のトマトと言う、彼が赤色だためだ。



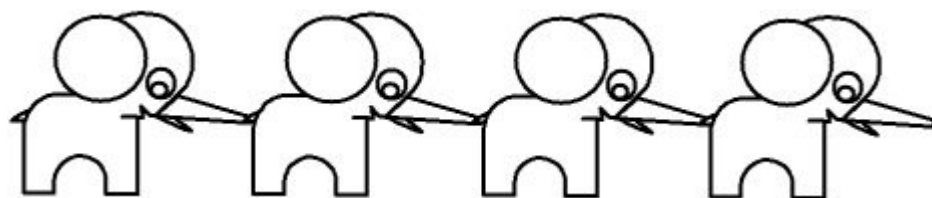
この黄色のアリス、
私は彼のレモンと言う。



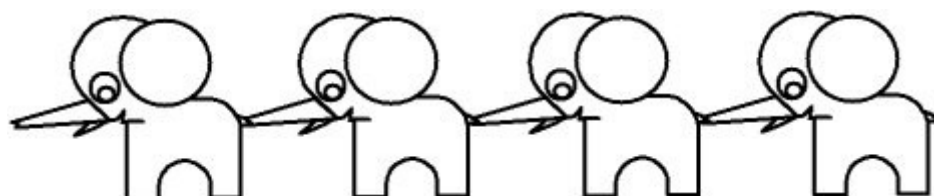
この緑色のアリス、
私は彼のリンゴと言う。



この青色のアリス、
私は彼の蘭草莓と言う。

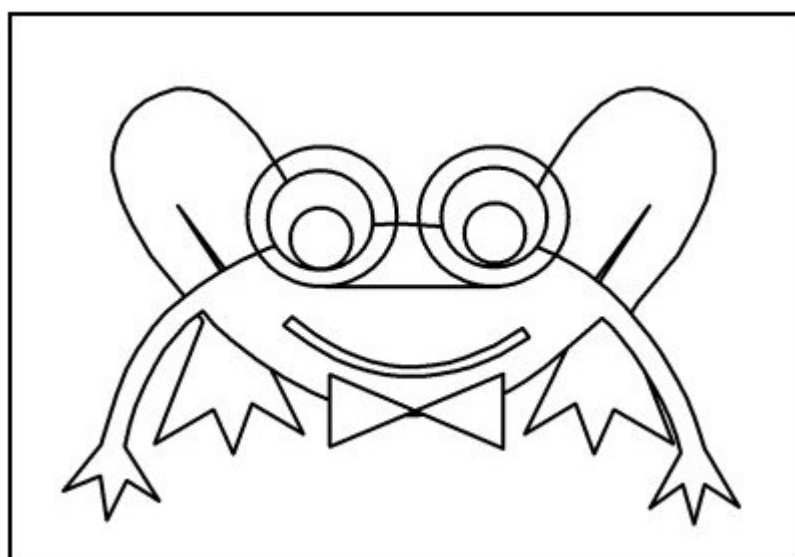


象がまだかなり小さい時、彼らの母は教えを請って彼らどのように握手して、
あ、いいえ、申しわけなく思って、彼らの手ではない、かえって彼らの尾。
彼らは右へ辺が通行する時、
トマトはいつも最もの前にある。



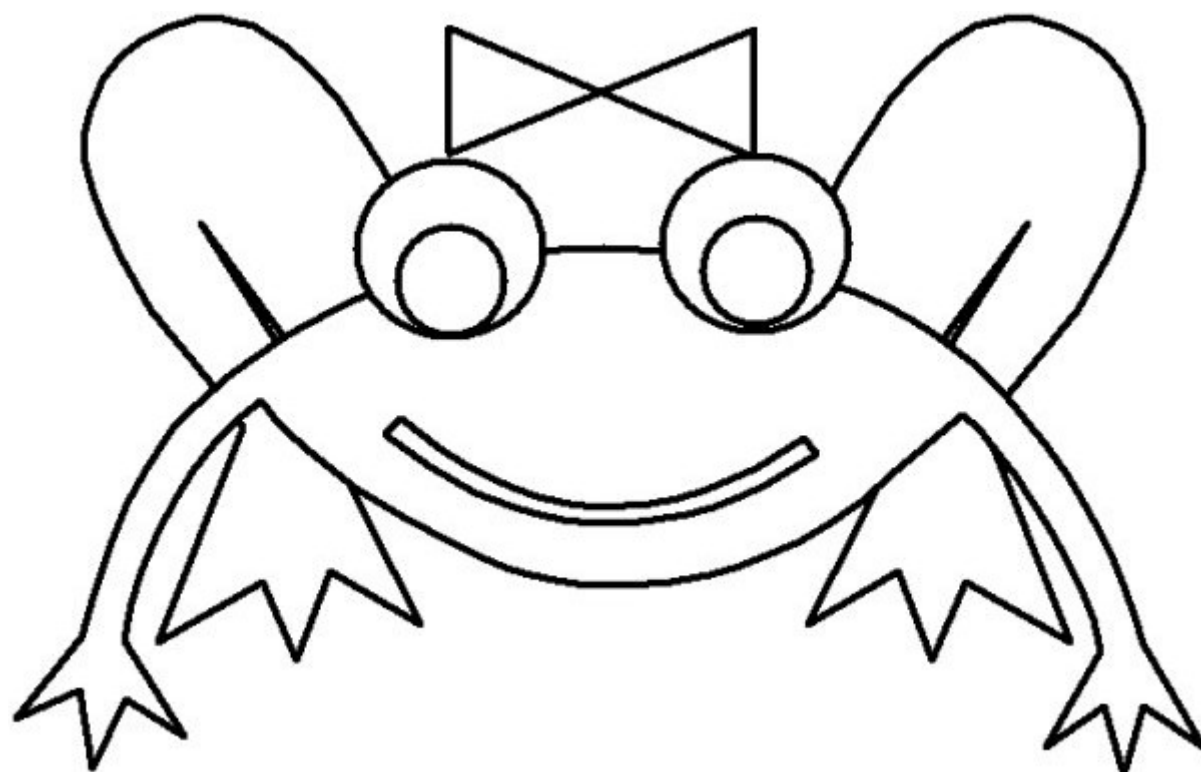
彼らは左へ辺が通行する時、
トマトもいつも最もの前にある。

あなたはまだ覚えているか？私はどのようにこれらの象に呼んだのですか？
私はあなたを助けることができる：
トマトは赤色のだ；
レモンは黄色のだ；
リンゴは緑色のだ；
青いイチゴは青い。

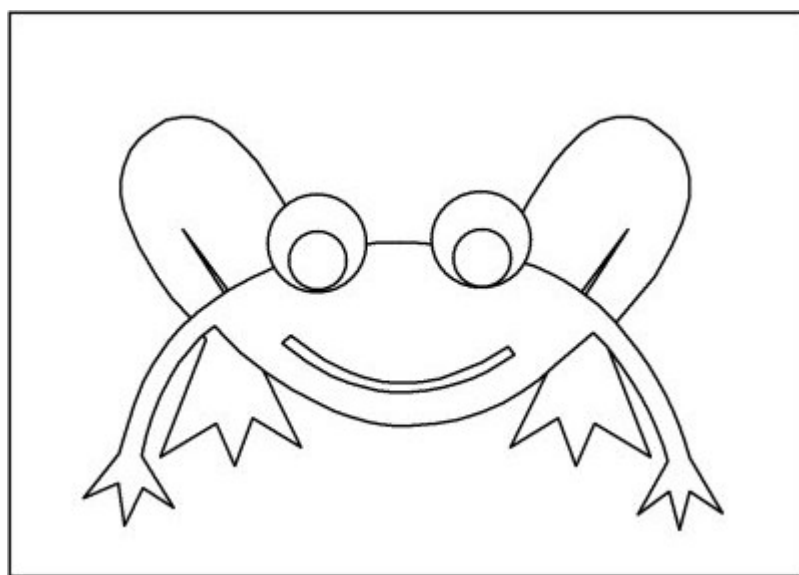


これは私の父で、
彼もフレディリックと呼ばれました。

私と私の祖父もこの名前を叫ぶ。
彼の後肢は青い。
彼は眼鏡を持ったのだ。

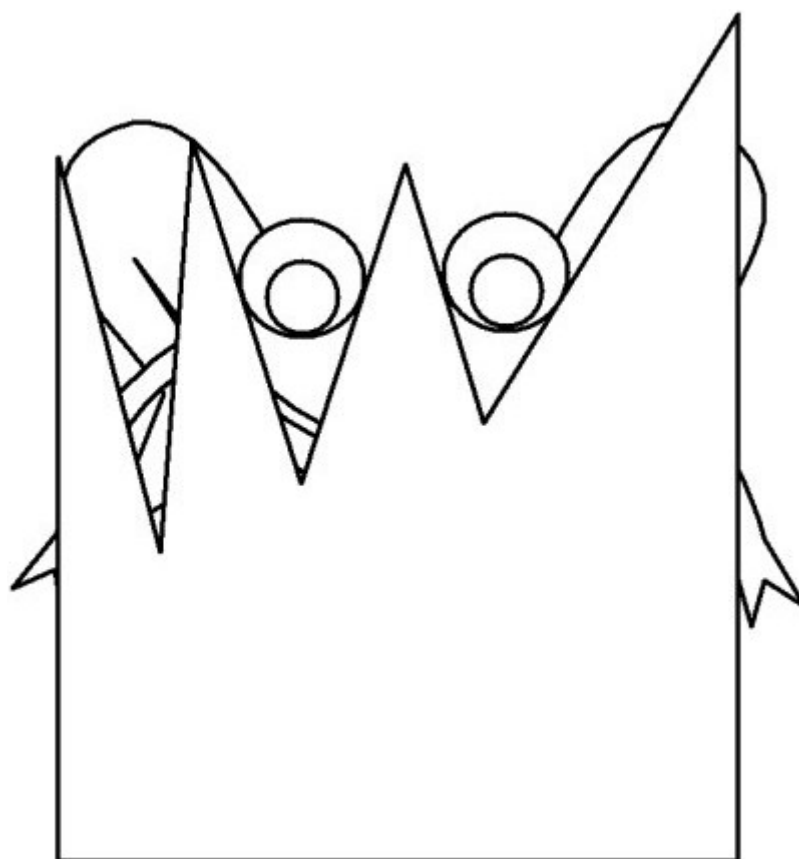


これは私の母で、
彼女の後肢は赤色のだ。
彼女の髪の毛の上でつけてヘアピンがあって、しかも黄色の腕輪がひとつある。

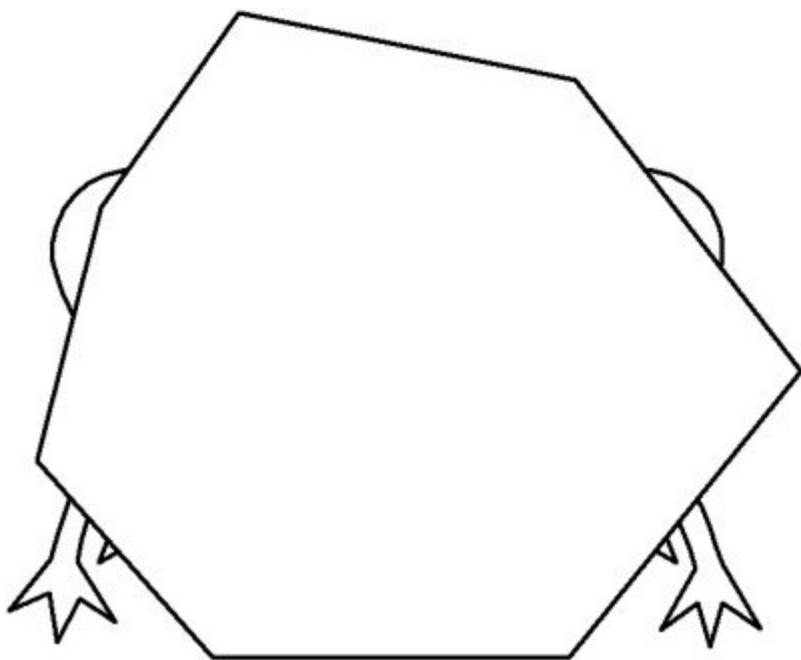


ポスター

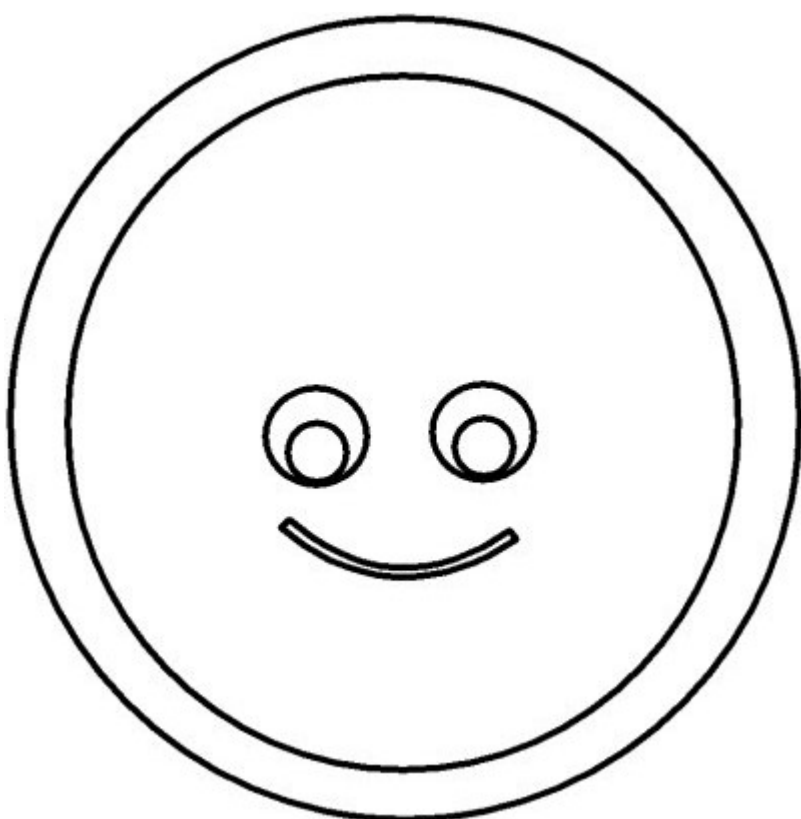
これは私で、
私の後肢の中に1本が私の父のように青かったががある。
別は1本私の母のように赤色のだ。
私はジャンプすることが好きで、
私は謎を捕えて隠れることが好きだ。



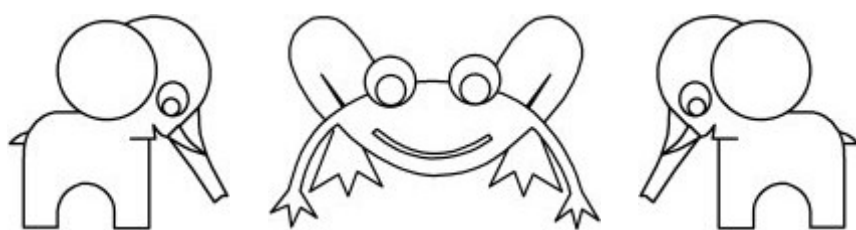
私は急速にジャンプして身を隠すことができ て、
私は切り株の後で身を隠すことができる；



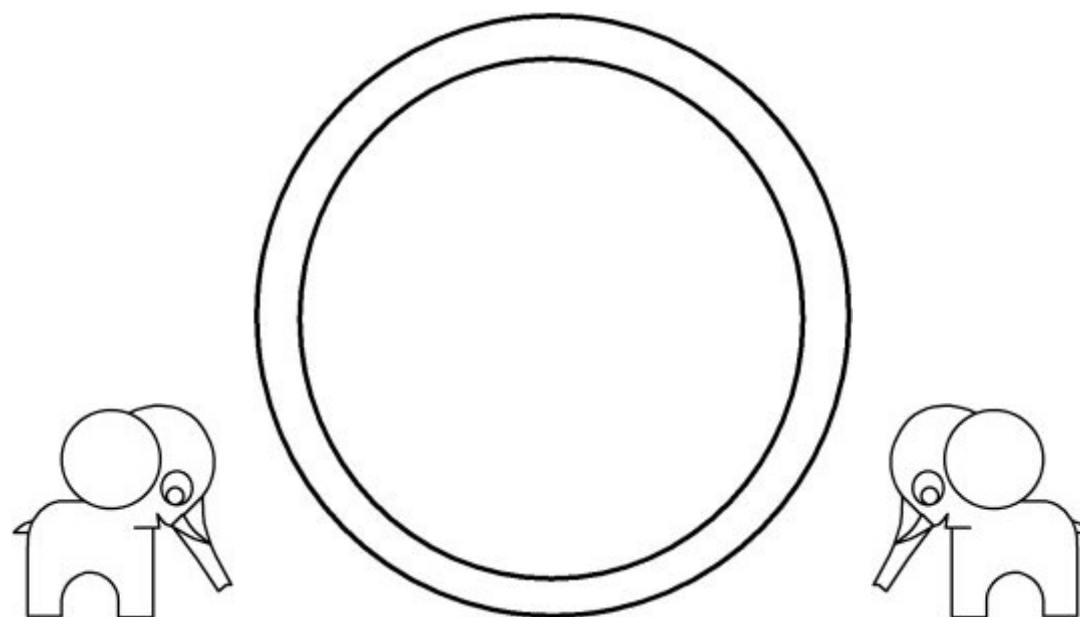
私は急速にジャンプして身を隠すことができ て、
私は石の後で身を隠すことができる；



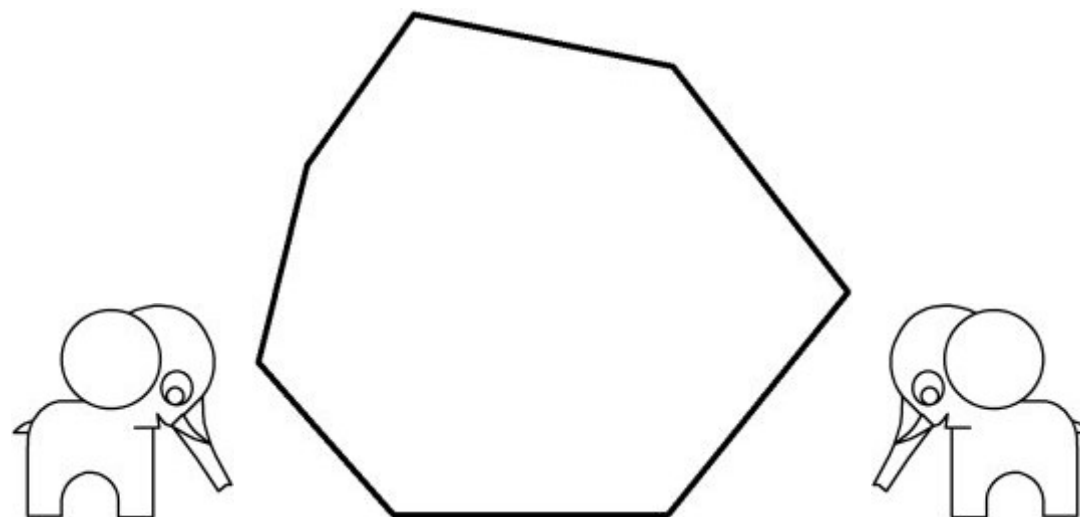
私は急速にジャンプして身を隠すことができ て、
私は1本の黒色の管の中で身を隠すことができる。



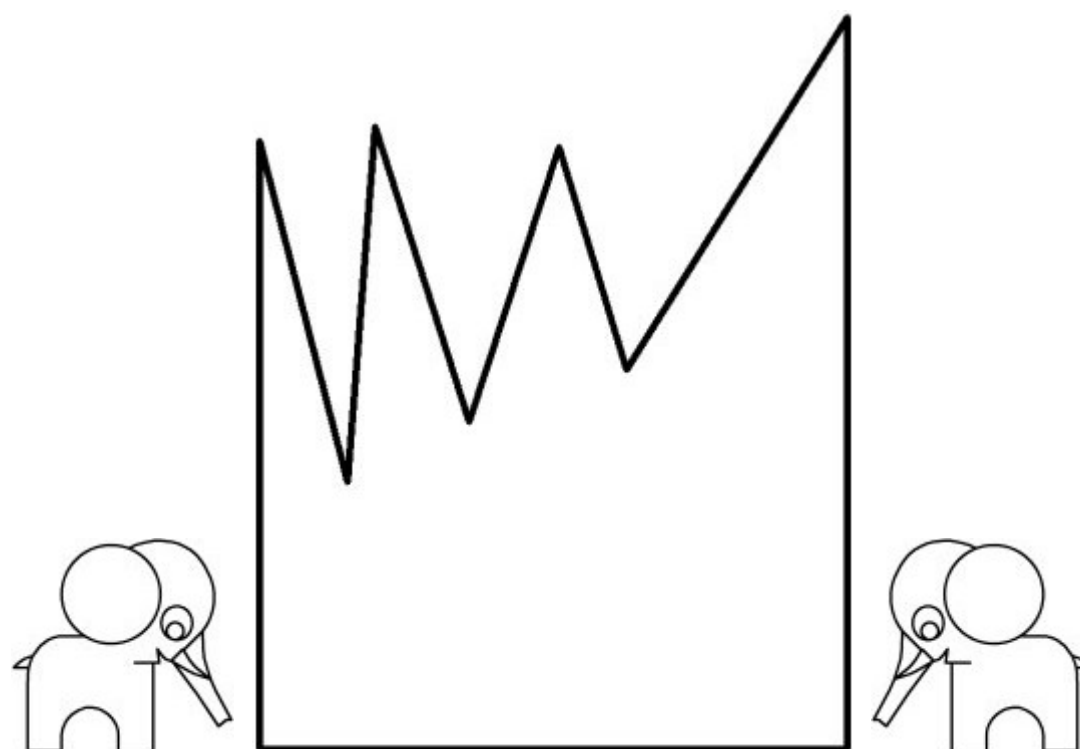
トマト、 リンゴと 私 ——フレディリック、カエル, 遊んで隠れんぼ(謎かけ)をすることを決定する。
私は直ちに身を隠すことを始める。



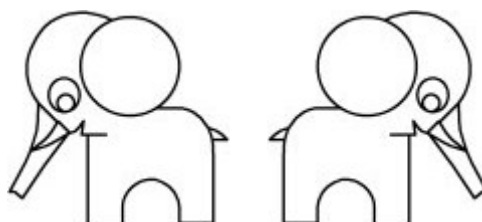
トマトとリンゴは管の中で私を探して、



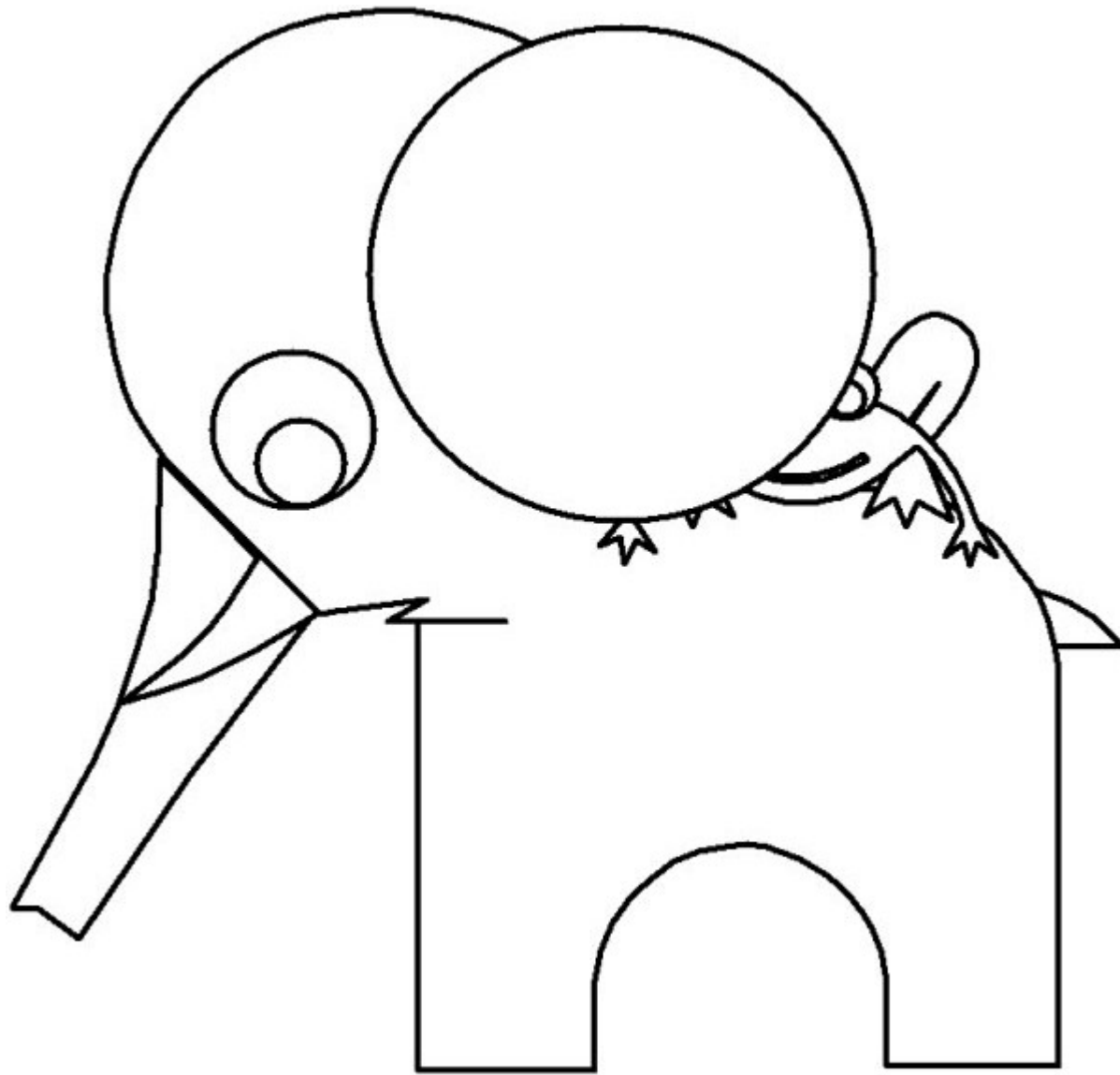
トマトとリンゴは石の後に私を探して、



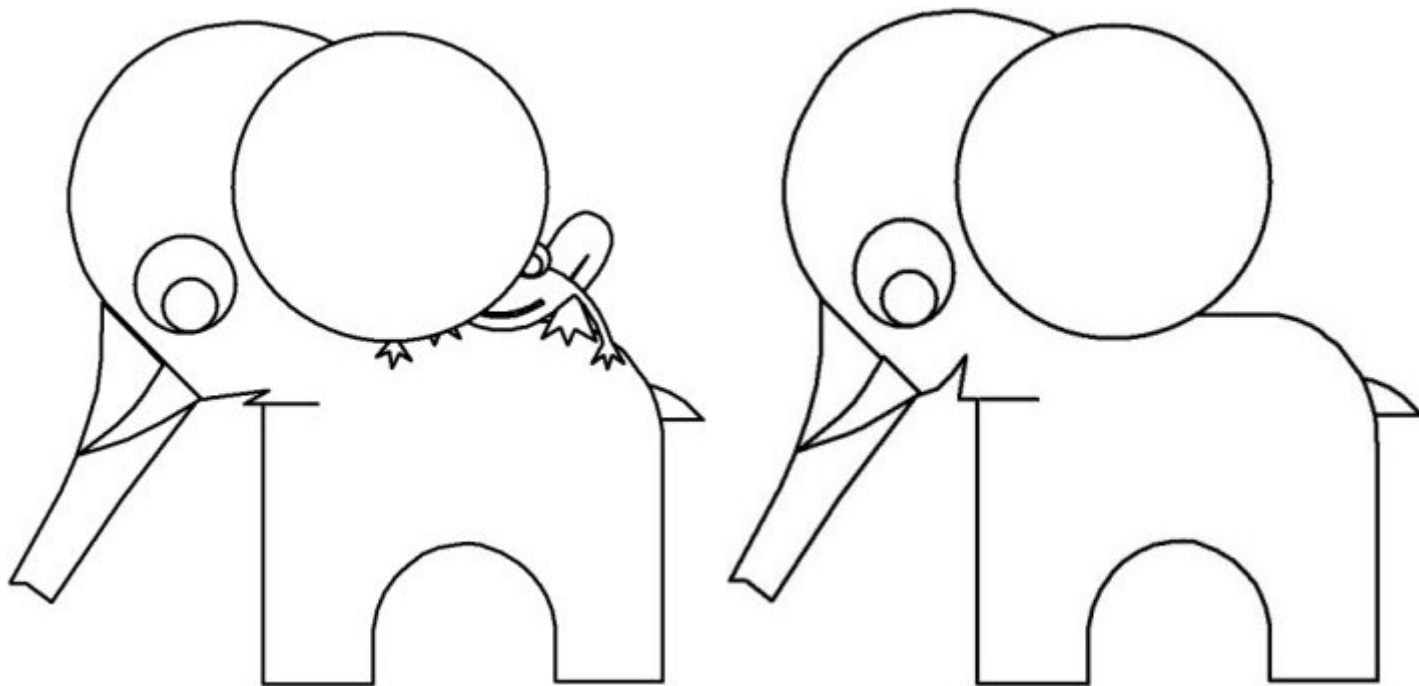
トマトとリンゴは切り株の後に私を探して、



しかしトマトとリンゴは私を発見することができなかった。



蘭草莓はますます気落ちすることに見える、
彼が私が探し出せないためだ。



突然なレモンは大声で彼のラッパを吹いて、
私は彼の鼻をラッパと呼んで、
私はついに発見されて、

私は青いイチゴの耳の後で身を隠す。

ATTENTION

著作権 エスベジョン・ランビグ

エスベジョン・ランビグ
の著作権--ビジネス概念--注意書きを見てください。